

=====

他団体情報：行政・助成・イベント等のご案内

=====

- ・掲載後にリンク切れとなる場合もございますのでご了承ください。
お問い合わせは、各機関宛に直接お尋ねください。

□国際交流基金□

- ・国際交流基金ウェブサイト「日本語教育通信」(7月3日掲載予定)

日本語教育ニュース：

国際交流基金関西国際センター25周年記念シンポジウム「外国人材の受け入れ・共生のための日本語教育支援—海外での支援から国内へ—」を開催しました。

<https://www.jpf.go.jp/j/project/japanese/teach/tsushin/news/202307.html>

授業のヒント：

どんどん使える！ばっちりわかる！日本語学習番組「ひきだすにほんご」でコミュニケーションのためのオノマトペを学ぼう！

(石山友之／日本語国際センター専任講師)

<https://www.jpf.go.jp/j/project/japanese/teach/tsushin/hint/202307.html>

□国立国語研究所□

- ・宮地裕日本語研究基金「学術賞」「学術奨励賞」受賞者決定について

国立国語研究所は、宮地裕日本語研究基金「学術賞」「学術奨励賞」受賞者を決定しました。

宮地裕日本語研究基金は、故宮地裕氏(大阪大学 名誉教授)の遺志に基づいた寄附金により、日本語研究の振興に供するために、令和4年6月に創設したものです。

基金の事業として、令和4年度に第1回「学術賞」「学術奨励賞」について募集を行い、受賞者を決定しましたのでお知らせいたします。

【第1回国立国語研究所宮地裕日本語研究基金学術賞】

日本語研究(琉球語諸方言を含む)及びこれに関連する分野における個人又は団体の研究の中で、特に優れた研究1件に関して、本賞(賞状)及び副賞(賞金500,000円)を贈呈します。

■学術賞 該当者なし

【第1回国立国語研究所宮地裕日本語研究基金学術奨励賞】

日本語研究(琉球語諸方言を含む)及びこれに関連する分野における個人又は団体の研究の中で、若手研究者による優れた研究2件に関して、本賞(賞状)及び副賞(1件につき賞金300,000円)を贈呈します。

■学術奨励賞1件目

氏名(所属)：秋田 喜美 氏(名古屋大学)

研究業績：秋田喜美著『オノマトペの認知科学』（新曜社、2022年）

■学術奨励賞2件目

氏名（所属）：菊地 恵太 氏（宮城学院女子大学）

研究業績：菊地恵太著『日本略字体史論考』（武蔵野書院、2022年）

□その他団体□

■イベント■

原稿作成時に開催予定としていても、その後に変更している場合もございますので、ご参加予定の方は必ず事前に主催者に直接申込、お問い合わせ等をお願いします。

□発表募集

- ・【7/28 締切】第20回マレーシア日本語教育国際研究発表会
<https://www.jfkl.org.my/language/for-teachers/conferences/>

□参加募集

- ・人によりそい、社会と対峙する日本語教育研究会
質的研究カフェ7月の会「質的研究における職人技とは」（7月8日）
<https://docs.google.com/forms/d/1nGxLMUuGDShfHJHSeS0tDN9xY9EwewH6XrBm7rvLUVs/edit>
- ・糧ラボディスカッション～登録日本語教員と認定日本語教育機関の議論を巡って～
<https://katelab2018.wixsite.com/home/discussion2023-2024>
- ・サタラボ VOL.50 「日本語教育×コミュニケーション 『感じがいい日本語』でのコミュニケーションを考えよう！」
<https://www.nkg.or.jp/kenkyukai/.assets/KK230708satalabo.pdf>
- ・『まるごと』活用研修 教材を開発した国際交流基金の専任講師による研修
<https://ijec-marugoto.studio.site/>
- ・上級ビジネス日本語教授法講座
<https://www.murasaki-japanese.com/jp/seminars/advanced-japanese.html>
- ・篠崎大司セミナー「学習者が前のめりになる質問型授業－説明してちゃダメなんです！2.0」
https://www.kanjifumi.jp/shitsumongata_seminar/
- ・日本語ジェンダー学会第23回年次大会
https://gender.jp/activities/conferences/23rd_conference/
- ・現代日本語研究会 2023年度研究集会
<https://www.nkg.or.jp/kenkyukai/.assets/KK230716gendainihongo.pdf>

- ・2023 年度 北海道大学多文化交流科目シンポジウム「外国につながる子ども・家族を支える地域日本語教室～『ことば』の支援を越えて～」
https://ctl.high.hokudai.ac.jp/20230716_oia/
- ・オンライン読みもの作成入門講座
<https://tadoku.org/japanese/online-courses-for-writers/>
- ・ワークショップ「第6回 日本語教育と ICT 活用を考える<ツール編> コーパスツールの活用を考える
—どのように学習者に使ってもらおうか—」
<https://www.intersc.tsukuba.ac.jp/~kyoten/20230727seminar/>
- ・「篠研サロン—教育実践部」特別企画 丸山真貴子セミナー 初中級レベルの非漢字圏介護
従事者にいかにして「褥瘡」「嗄声」をインテイクさせるか
https://www.kanjifumi.jp/maruyama_seminar_kyoikujissen/
- ・第48回 JLTN 講演会
<https://www.nkg.or.jp/kenkyukai/.assets/KK230714jltm.pdf>
- ・篠研企画 村崎 加代子オンラインセミナー「キーフレーズで一発理解—英語を使った初級文法間接教授法—」
https://www.kanjifumi.jp/murasaki_kansetsukyojuho_seminar/
- ・母語・継承語・バイリンガル教育 (MHB) 学会 2023 年度研究大会
<https://mhb.jp/>
- ・第18回 オンライン (ZOOM) 日本語教師採用合同説明会
https://www.ijec.or.jp/c_event/37927

=====

N K G メールマガジンへの情報提供

=====

締切は毎月 20 日、配信は 1 日が基本です。内容確認等の上、メールマガジンに
掲載します。詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.nkg.or.jp/mailmagazine>

<フォント>このメールマガジンは、等幅フォントでご覧ください。

■ □ ————— □ ■
<発行者> 公益社団法人日本語教育学会 <https://www.nkg.or.jp/>

<編集者> 広報委員会

<発行年月> 2023 年 7 月 1 日

■ □ ————— □ ■